

無相教会本部講習会 コロナ感染対策実施例

下記は本部講習会で実施した感染対策例です。

1、募集時

①募集要項に関して

- ・感染拡大などにより中止の際の連絡方法を明記。
- ・食事、宿泊が可能な限り発生しない日程・行程も検討した。
- ・宿泊は用意できなかったため、夕方解散・翌朝集合として宿泊は各自手配とした。

2、申し込み後

①受講者・講師

- ・健康観察票及び注意事項を配布し、参加者各自での健康管理を促すとともに異常ある場合は参加を控えてもらうよう連絡。

※健康観察表は各自の健康管理の指針のためのもので、本部への提出は求めなかった。

3、開催時

①密集を避ける

- ・座席は指定席とし、資料は事前に座席に配布した。
- ・開閉会式などは必要最小限の次第で行った。

②検温

- ・会場据え付けの検温機器で、参加者各自に検温を行ってもらった。

③マスク着用・消毒

- ・基本的にすべての日程において、マスクの着用を依頼。
- ・一人1本アルコールスプレーを配布し、随時消毒していただく様に協力を求めた。

④食事中の感染対策

- ・食事中の会話は控えてもらうよう依頼した。

※体調など（疾患など）により、マスクの着用やアルコール消毒ができない場合は、参加者本人に別途対策や代替品を用意してもらうようお願いした。（当日、該当者なし）

4、開催後

- ### ①座席表、レジュメを感染発生の場合に備えて、終了後1ヵ月程度は保管しておいた。

その他の対策等は各自治体にご相談ください。また先般の会議の際、配布しましたコロナ禍講習会実施例にも対策例を記載しております。必要に応じて確認してください。